

# 第46次実施計画

---

平成29～31年度



春日井市



# 目次

## 第1章 計画の概要

1	第五次総合計画の構成と期間.....	1
2	計画の趣旨.....	2
3	計画の期間.....	2
4	計画の対象事業.....	2
5	計画策定の考え方.....	3

## 第2章 計画の事業

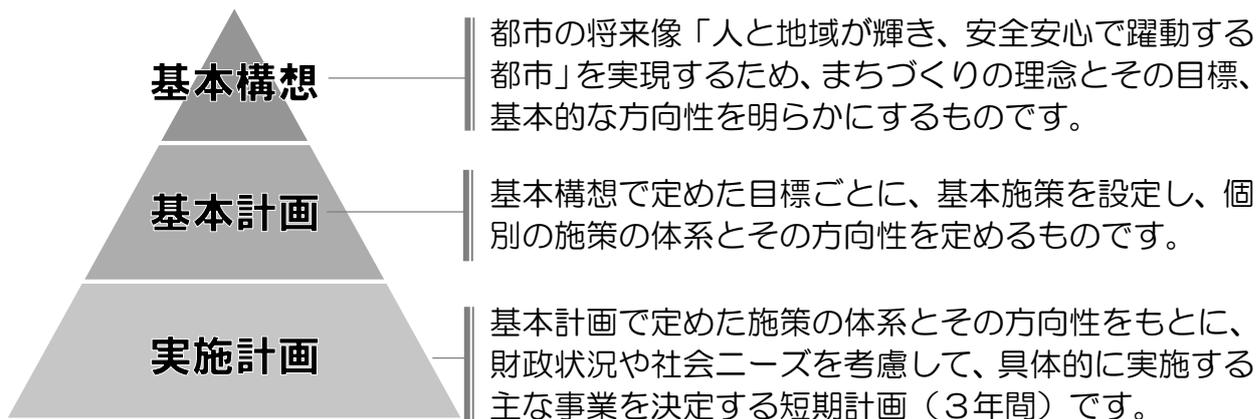
目標1	誰もが安全安心に、いきいきと暮らせるまち.....	4
目標2	子どもが健やかに育ち、生きる喜びを感じられるまち.....	17
目標3	つながりと信頼を深め、みんなの力で地域社会をつくるまち.....	23
目標4	にぎわいと活力に満ち、未来に輝くまち.....	29
目標5	快適で美しく、いつまでも住み続けたい循環型のまち.....	35
目標6	効果的で効率的な自立した都市経営.....	41

# 第1章 計画の概要

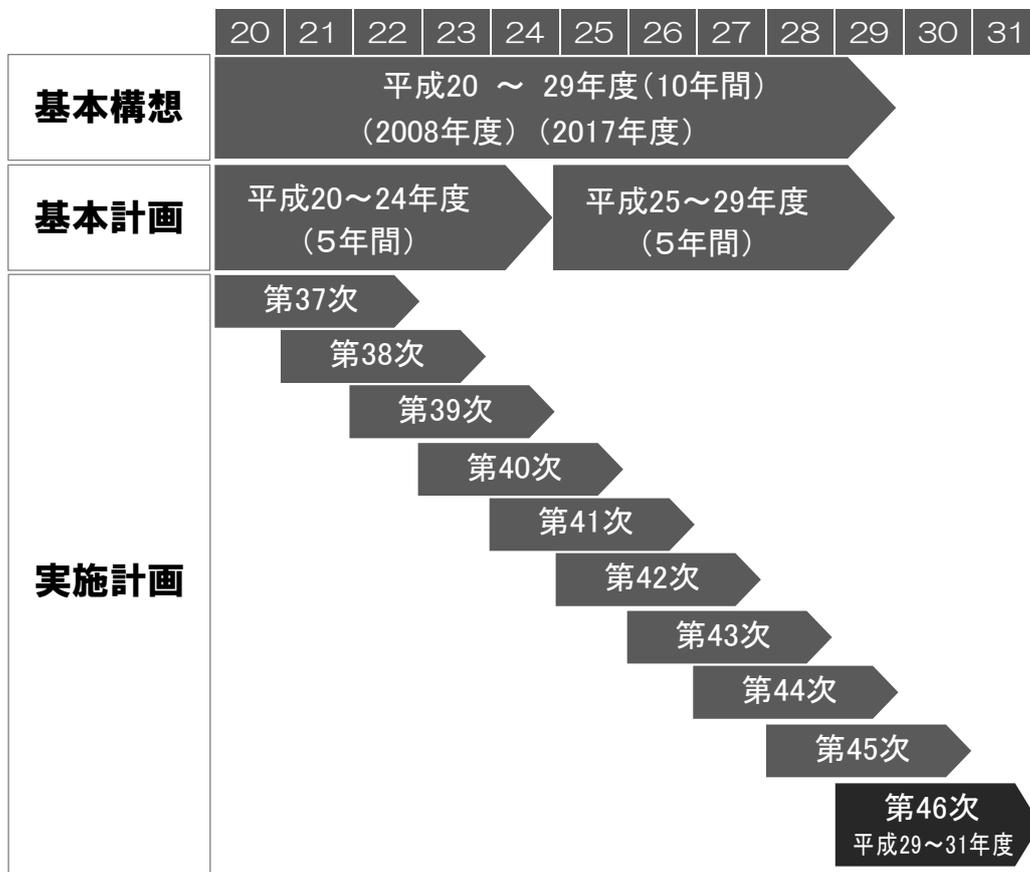
## 1 第五次総合計画の構成と期間

第五次総合計画は、基本構想、基本計画及び実施計画で構成します。

### 〈計画の構成〉



### 〈計画の期間〉



## 2 計画の趣旨

この計画は、第五次総合計画に掲げる将来像「人と地域が輝き、安全安心で躍動する都市」の実現に向け、6つの目標を達成するため、48の基本施策ごとに定めた施策の体系とその方向性をもとに策定するものです。

## 3 計画の期間

この計画の期間は、平成29年度から31年度までの3年間とします。

## 4 計画の対象事業

この計画は、財政状況や社会ニーズを考慮して、施策の重要性や事業の必要性・効果等を総合的に判断し、基本施策の推進に向けて、計画の期間内に優先的かつ重点的に実施すべき事業について、次の区分により掲載しています。

区 分	内 容
新 規	新たに実施する事業
拡 充	事業の内容を拡大又は充実する事業
継 続	継続事業のうち、次に該当するもの ・引き続き重点的に取り組む必要がある事業 ・施設又は設備に係る大規模な整備、修繕等の事業（経常的なものは除く） ・各施策の主要な事業

なお、次の理由により計画内容を見直すこともあります。

- ・この計画の期間中に、この計画の上位に位置づける基本構想と基本計画の期間が平成29年度に終了すること。
- ・国における地方創生関連の交付金等の見直し等や社会経済情勢の変化が、本市の行財政に影響を及ぼすこと。

## 5 計画策定の考え方

### (1) 平成29年度に第五次総合計画の最終年度を迎えます

平成20年度にスタートした第五次総合計画は、「人と地域が輝き、安全安心で躍動する都市」を将来像に掲げ、その実現に向けて6つの目標と48の基本施策を展開してきました。これまで各分野における課題に対応し、将来にわたって誰もが「住みたい、住み続けたい、住んでよかった」と実感できるまちづくりを進めてきました。

#### ○目標ごとの主な成果

目標1	総合保健医療センター開設	目標2	妊産婦ケア開始、 学校規模適正化（小学校統合）
目標3	落合公園体育館開設	目標4	JR春日井駅周辺整備
目標5	一般廃棄物最終処分場整備	目標6	行政改革

全国の多くの自治体で人口が減少するなか、本市の人口は今なお緩やかに増加しており、市民の概ね9割が「暮らしやすい」と実感し、多くの基本施策の市民満足度が向上していることは、第五次総合計画に基づく施策を着実に展開してきた成果であると考えています。

### (2) 人口減少と少子高齢化が進行します

本市の人口は平成32年（2020年）をピークに減少に転じ、少子高齢化が進行することが予測されています。本市では平成27年度に「春日井市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、「産業振興による地域活力の創造」、「安全安心な子育て環境の創造」、「魅力ある生活環境の創造」を柱に、人口減少の克服と地域活性化に向けた取組みを進めています。

### (3) 平成30年度からの次期総合計画へつなげていきます

第46次実施計画では、平成29年度に最終年度を迎える第五次総合計画と、現在策定作業を進めている平成30年度からの次期総合計画をつなぐものとして、これまでの成果を活かしながら、人口減少や少子高齢化等を見据え、さらなる「暮らしやすさ」に磨きがかかるよう事業を実施していきます。

次の第2章では、48の基本施策を推進するために必要な事業について、実施時期、事業概要、担当部署（平成29年度）と事業の予算額\*を掲載しています。

※事業の予算額は、平成29年度当初予算額（一部、平成28年度からの繰越額を含む。また、職員人件費を除く。）です。

## 第2章 計画の事業

### 目標1 誰もが安全安心に、いきいきと暮らせるまち

地域での支えあいを大切に、市民一人ひとりが健康に暮らすことができ、また、災害や犯罪等に対する安全が確保され、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めます。

#### 基本施策1 健康の維持増進を促す

番号	事業名	区分	29	30	31
1	かすがい健康計画2023改定	継続	意見聴取	改定	
2	健康講座・生活習慣病予防啓発	継続	→	→	→
3	メンタルヘルス対策	継続	→	→	→
4	健康マイレージ	継続	→	→	→
5	人間ドック・がん検診等	継続	→	→	→
6	口腔衛生	継続	→	→	→
7	地産地消の学校給食提供	継続	→	→	→
8	予防接種	継続	→	→	→

#### 1 かすがい健康計画2023改定【健康増進課】 3,811千円

健康づくりと食育に関する施策を総合的に推進するため、かすがい健康計画2023（計画期間：平成26～35年度）を中間改定します。

#### 2 健康講座・生活習慣病予防啓発【健康増進課】 3,985千円

ライフステージに応じた健康づくりを支援するため、各種講座、相談等を行います。

名称	内容
お気軽運動教室	ロコモティブシンドロームや認知症の予防に効果的な軽運動
モグモグ・カミカミ健康教室	概ね4～5か月児や9～10か月児（第1子）の保護者を対象とした離乳食の作り方、食べさせ方の講話
パクパク健康教室	1～5歳の子どもの保護者を対象とした幼児期の食事と食育に関する講話
こどもの健康教室	小学生とその保護者を対象とした食をテーマにしたクイズや実験と簡単な運動

スタイルアップ教室	若い世代の肥満解消やロコモティブシンドロームの予防を目的とした講話とエクササイズ等の運動
市民健康づくり講座	正しい病気の理解と望ましい食習慣、運動習慣に関する講話
ヘルスマイト養成講座	地域での食を通じた健康づくり活動を行うボランティアの養成講座

### 3 メンタルヘルス対策【健康増進課】 977千円

こころの病気や自殺、ひきこもり等に関する悩みや不安を軽減するため、精神科医師や臨床心理士による相談を行います。また、悩みを抱えた人に気づき、適切な支援につなげるゲートキーパーを養成します。

### 4 健康マイレージ【健康増進課】 846千円

生涯にわたり主体的に健康づくりに取り組むため、生活習慣の改善につながる取組みに応じてマイレージ（ポイント）を付与し、一定以上のマイレージ獲得者に対して協力店で様々な特典（サービス）が受けられる「優待カード」を交付します。

### 5 人間ドック・がん検診等【健康増進課】 1, 152, 557千円

市民の生活習慣病等の早期発見のため、人間ドックや脳ドック、がん検診等を行います。

名称	対象者	
人間ドック	40歳以上の市民等	
脳ドック	50歳以上の市民等	
胃がん検診	40歳以上の市民	
子宮がん検診	女性で20歳以上の市民	特定年齢の女性を対象に無料クーポンによる検診を実施
乳がん検診	女性で30歳以上の市民	
大腸がん検診	40歳以上の市民	
肺がん検診	40歳以上の市民	
前立腺がん検診	男性で50歳以上の市民	
肝炎ウイルス検診	40歳以上で未受診の市民	
ピロリ菌検査	20歳の市民	

## 6 口腔衛生【健康増進課】 36,329千円

生涯にわたり歯と口腔の健康を保つため、各種歯科健診や歯と口腔の健康に関する教室を行います。

名称	対象者
すこやか歯科健診	40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の市民
妊産婦歯科健診	妊婦及び産婦の市民
歯周病予防教室	18歳以上の市民

## 7 地産地消の学校給食提供【学校給食課】

地域の自然や文化、産業に関する理解を深めるとともに、生産者の努力や食に関する感謝の気持ちを育むため、地場産物を使用した郷土料理等を学校給食に提供します。

## 8 予防接種【健康増進課】 932,479千円

感染症を予防するため、定期予防接種を行うとともに、重症化率が高い感染性疾病の任意予防接種費用の一部を助成します。

### ○定期予防接種

- ・BCG（結核）
- ・ヒブ
- ・四種混合（ジフテリア・破傷風・百日せき・ポリオ）
- ・麻しん・風しん（混合・単独）
- ・日本脳炎
- ・子宮頸がん
- ・高齢者肺炎球菌
- ・B型肝炎
- ・小児用肺炎球菌
- ・ポリオ
- ・水痘
- ・二種混合（ジフテリア・破傷風）
- ・高齢者インフルエンザ

### ○任意予防接種支援

- ・高齢者肺炎球菌（既接種者を除く）
- ・風しん（成人用）



歯の健康教室

## 基本施策2 地域の医療体制を整える

番号	事業名	区分	29	30	31
9	救命救急センター	継続	→	→	→
10	地域医療連携	継続	→	→	→
11	在宅医療支援	継続	→	→	→
12	福祉医療費助成	継続	→	→	→

### 9 救命救急センター【医事課】

救命治療の必要な患者等に対応するため、市民病院の救命救急センターにおいて24時間体制で高度な救急医療を提供します。

### 10 地域医療連携【医事課】

地域全体で高度かつ的確な医療を提供するため、地域の基幹病院である市民病院において地域医療従事者への研修や、所有する医療機器の共同利用を行います。また、市民病院と介護サービス事業者等がネットワークシステムにより患者情報を共有し、市民病院の退院患者をサポートします。

### 11 在宅医療支援【健康増進課】 2,351千円

在宅医療を推進するため、市医師会を中心に在宅医療に関わる専門職の連絡機能を強化する情報ネットワークシステムの運用を支援します。

### 12 福祉医療費助成【保険医療年金課】 3,018,660千円

障がいのある人等の福祉の増進を図るため、障がいのある人や中学3年生までの児童等の医療保険適用後の自己負担額を助成します。

名称	対象者	助成率
後期高齢者福祉医療費助成	身体障害者手帳1～3級所持者や受給要件を満たす認知症の人等	入院・通院とも全額
心身障がい者医療費助成	身体障害者手帳1～3級所持者や療育手帳A判定又はB判定の所持者等	入院・通院とも全額
精神障がい者医療費助成	自立支援医療（精神通院）受給者及び精神障害者保健福祉手帳1級又は2級所持者	入院は全額 通院は1/2
母子・父子家庭医療費助成	母子・父子家庭で18歳以下の子がいる世帯の親と子等	入院・通院とも全額
子ども医療費助成	0歳から中学3年生まで	入院・通院とも全額

### 基本施策3 支えあいによる地域福祉を進める

番号	事業名	区分	29	30	31
13	生活困窮者自立支援	拡充	拡充	→	→
14	地域見守り	継続	→	→	→

#### 13 生活困窮者自立支援【生活支援課】 10,109千円

生活困窮者の自立を支援するため、自立相談支援や住居確保給付金の支給を行います。また、貧困の連鎖の防止に向け、新たに生活困窮家庭の子どもに対する学習支援を行います。

#### 14 地域見守り【地域福祉課】 731千円

孤立死を防止するため、電気、ガス等のライフライン事業者や新聞販売店、金融機関等と連携し、社会的孤立世帯の早期発見と情報共有、通報体制の確保を推進します。

### 基本施策4 高齢者がいつまでも元気に暮らせるまちにする

番号	事業名	区分	29	30	31
15	シルバー人材センター支援	拡充	用地取得等	整備	移転
16	高齢者総合福祉計画改定	継続	改定		
17	かすがい熟年大学	継続	→	→	→
18	介護予防・日常生活支援総合事業	継続	→	→	→
19	重度ALS患者入院時コミュニケーション支援	継続	→	→	→
20	老人福祉施設整備等補助	継続	整備	整備	整備

#### 15 シルバー人材センター支援【地域福祉課】 32,311千円

就労機会の提供による高齢者の生きがいづくりを支援するため、シルバー人材センターの運営費用の一部を補助します。また、施設の老朽化等に対応し、高齢者の活躍の場の充実を図るため、シルバー人材センターの施設の移転を支援します。

#### 16 高齢者総合福祉計画改定【地域福祉課】 2,498千円

高齢者の福祉や介護に関する施策を総合的に推進するため、第6次高齢者総合福祉計画（計画期間：平成27～29年度）を改定します。

**17 かすがい熟年大学【文化・生涯学習課】 1, 888千円**

学習を通して充実した時間を過ごし、健康で生きがいのある生活を送ることができるよう、60歳以上の市民を対象に講座（生活、歴史、文学、健康科学、芸術文化の5コース）を開催します。

**18 介護予防・日常生活支援総合事業【介護・高齢福祉課、地域福祉課】 680, 684千円**

高齢者の介護予防と地域の支えあい体制づくりを推進するため、介護予防サービス（訪問・通所）を行うほか、地域住民による体操・交流等の通いの場づくりや、日常生活の支援活動に係る費用の一部補助等を行います。

**19 重度ALS患者入院時コミュニケーション支援【介護・高齢福祉課】 306千円**

重度ALS患者が入院の際、医療従事者と意思疎通を円滑に行うため、訪問介護で利用しているヘルパーの派遣を支援します。

**20 老人福祉施設整備等補助【介護・高齢福祉課、地域福祉課】 213, 201千円**

介護等が必要な高齢者に適切なサービスを提供するため、社会福祉法人等が行う施設等の整備を支援します。

**基本施策5 地域で高齢者を見守り、支援する**

番号	事業名	区分	29	30	31
21	包括的支援事業	拡充	拡充	→	→
22	買い物支援	拡充	拡充	→	→
23	地域包括ケアシステム団地モデル事業	継続	→		
24	成年後見制度利用支援	継続	→	→	→
25	認知症対策	継続	→	→	→

**21 包括的支援事業【地域福祉課】 308, 603千円**

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を続けられるよう、地域包括ケアの中核的な役割を担う地域包括支援センターを12か所（現行10か所）に再編し、高齢者や地域のニーズに対応できる体制を整備します。

**22 買い物支援【経済振興課】 4, 500千円**

近隣に商業施設が少ない地域に居住する高齢者等の買い物を支援するため、観光コンベンション協会が行う移動販売事業の実施地区（現行4地区）の拡大を支援します。

### 23 地域包括ケアシステム団地モデル事業【地域福祉課】 10,330千円

高齢者世帯の増加や孤立化等の課題に対応するため、高蔵寺ニュータウン（石尾台・高森台）において、地域包括ケアシステム団地モデル事業として、高齢者の見守りや居場所づくり、多世代交流事業等を行います。

### 24 成年後見制度利用支援【地域福祉課】 14,494千円

認知症高齢者等の権利擁護を促進するため、成年後見制度の利用を支援するとともに、日常的な金銭管理や契約行為等を行う市民後見人の育成を支援します。

### 25 認知症対策【地域福祉課】 3,703千円

認知症に関する正しい知識の普及や認知症高齢者等を介護する家族等の支援を図るため、認知症サポーター養成講座を開催するとともに、認知症カフェの立ち上げや家族介護者支援センターの運営を支援します。

## 基本施策6 障がいのある人が暮らしやすいまちにする

番号	事業名	区分	29	30	31
26	軽度・中等度難聴児補聴器給付	新規	開始	→	→
27	障がい者総合福祉計画改定	継続	改定		
28	地域生活支援	継続	→	→	→
29	福祉応援券	継続	→	→	→

### 26 軽度・中等度難聴児補聴器給付【障がい福祉課】 740千円

障害者総合支援法による補装具費支給事業の対象とならない軽度・中等度難聴児の言語の習得や学力の向上を支援するため、補聴器の購入や修理に係る費用の一部を助成します。

### 27 障がい者総合福祉計画改定【障がい福祉課】 2,601千円

障がい者福祉に関する施策を総合的に推進するため、第3次障がい者総合福祉計画（計画期間：平成27～29年度）を改定します。

## 28 地域生活支援【障がい福祉課】 373,187千円

障がいのある人の生活支援のため、意思疎通支援や日常生活用具給付、相談支援等を行います。

### ○意思疎通支援

聴覚その他の障がいにより意思疎通に支障がある人に手話通訳者や要約筆記者を派遣するとともに、市窓口到手話通訳者を設置します。

### ○日常生活用具給付

福祉用具の購入に係る費用の一部を助成します。

### ○相談支援

障がい者生活支援センター（4か所）で障がいのある人やその家族等からの相談に応じます。また、基幹相談支援センター（総合福祉センター内）で地域の相談支援の拠点として総合的な相談業務を行うとともに、地域の関係機関との連携強化を図ります。

### ○重度ALS患者入院時コミュニケーション支援

居宅介護又は重度訪問介護を利用している重度ALS患者が医療機関に入院した際の円滑な意思疎通を支援します。

## 29 福祉応援券【障がい福祉課】 480,145千円

障がいのある人の社会参加の促進や生活支援のため、市内の登録店舗、事業所で利用できる福祉応援券を支給します。

## 基本施策7 地域の防犯力を高める

番号	事業名	区分	29	30	31
30	安全なまちづくり協議会	継続	→	→	→
31	防災・防犯地域アドバイザー育成・派遣	継続	→	→	→
32	防犯カメラ設置補助	継続	→	→	→
33	防犯灯設置補助	継続	→	→	→
34	消費生活相談	継続	→	→	→

### 30 安全なまちづくり協議会【市民安全課】 5,076千円

犯罪や災害に強く、安全で安心して暮らせるまちを実現するため、地域の安全についてリーダー的役割を担うポニターを始めとした市民と行政が一体となり、様々な取組みを展開します。

### 31 防災・防犯地域アドバイザー育成・派遣【市民安全課】 166千円

防災・防犯における地域住民の共助の取組みを促進するため、地域での防災や防犯啓発活動の講師を担うことができる地域住民を育成し、派遣します。

### 32 防犯カメラ設置補助【市民安全課】 3,000千円

地域の防犯力向上を図るため、区・町内会・自治会等に対して防犯カメラの設置に係る費用の一部を補助します。

### 33 防犯灯設置補助【市民活動推進課】 21,010千円

地域の防犯力向上を図るため、区・町内会・自治会等に対して防犯灯の設置に係る費用の一部を補助します。

### 34 消費生活相談【市民活動推進課】 4,084千円

消費生活全般の商品・サービスや悪質商法・架空請求等に関するトラブルの未然防止や問題解決を図るため、消費生活相談員による相談を行います。

## 基本施策8 災害に備える

番号	事業名	区分	29	30	31	
35	特設公衆電話設置	新規	設置 (完了)			
36	民間建築物耐震促進補助	拡充	拡充	→	→	
37	避難所備蓄資機材等整備	拡充	拡充	→	→	
38	総合防災訓練	継続	→	→	→	
39	災害時要配慮者支援	継続	→	→	→	
40	浸水対策	岩野川排水区	新規		雨水幹線 実施設計	雨水幹線 実施設計
		熊野桜佐地区	拡充	雨水調整池 実施設計	雨水調整池 整備	雨水調整池 整備
				雨水幹線整備	雨水幹線整備	雨水幹線整備
		上条地区	拡充	ポンプ場 実施設計	ポンプ場 実施設計	ポンプ場 整備
				雨水幹線 整備	雨水幹線 整備	雨水幹線 整備
		地蔵川周辺地区	継続	雨水調整池 整備	雨水調整池 整備(完了)	
		勝川地区	継続	雨水調整池 整備(完了)		
		松河戸地区	継続	ポンプ場 増設整備	ポンプ場 増設整備 (完了)	
		南下原排水路	継続	整備	整備	整備 (完了)
		東山第1排水路	継続	整備 (完了)		
八田川・地蔵川整備	継続	整備	整備	整備		

### 35 特設公衆電話設置【市民安全課】 570千円

災害発生時の避難者の通信手段を確保するため、避難所56か所に特設公衆電話を設置します。

### 36 民間建築物耐震促進補助【市民安全課】 82,728千円

地震発生時の建物倒壊に係る被害を最小限にとどめるため、市内の住宅・建築物の耐震改修に係る費用の一部を補助します（平成29年度に限り補助額の一部を拡充）。

### 37 避難所備蓄資機材等整備【市民安全課】 14,585千円

地震・風水害等の災害発生時の避難生活の負担を軽減するため、避難所等の食糧、飲料水等の備蓄資機材等を整備するほか、新たに福祉避難所（防災拠点）9か所にオストメイト専用簡易トイレを配備します。

### 38 総合防災訓練【市民安全課】 5,718千円

市民の防災意識の高揚を図るとともに、参加機関との地震災害に対する相互協力体制を確立するため、市、防災関係機関、地域自主防災組織及び市民が参加する巨大地震を想定した総合的な訓練を行います（平成29年度：愛知県との共催により朝宮公園で実施）。

### 39 災害時要配慮者支援【地域福祉課】

地震・風水害等の災害発生時に、ひとり暮らしの高齢者や障がいのある人等の避難支援を地域の共助により行うため、区・町内会・自治会等の協力体制を構築します。

### 40 浸水対策【河川排水課、下水建設課】 4,252,274千円

大雨時の浸水被害を軽減させるため、雨水調整池、雨水排水路等を整備するとともに、県による八田川の河川改修と地蔵川のポンプ場整備を促進します。

地区	名称	内容	整備年度
岩野川排水区	岩野川雨水1号幹線	整備延長21m	平成30～33年度
熊野桜佐地区	熊野桜佐1・2・3号雨水調整池整備	貯水量35,200m <sup>3</sup>	平成29～
	堀ノ内雨水2号幹線	整備延長866m	平成27～31年度
	熊野雨水1号幹線	整備延長815m	平成29～35年度
	熊野桜佐ポンプ場	雨水ポンプ場整備	平成29～33年度
上条地区	松河戸雨水1号幹線	整備延長1,400m	平成27～30年度
	松河戸雨水3号幹線	整備延長398m	平成28～32年度
	松河戸雨水4号幹線	整備延長552m	平成30～31年度
	上条地区雨水支線	整備延長7,548m	平成28～33年度
地蔵川周辺地区	勝川駅南公園雨水調整池	貯水量2,500m <sup>3</sup>	平成29～30年度
勝川地区	地蔵ヶ池公園雨水調整池	貯水量6,300m <sup>3</sup>	平成27～29年度
松河戸地区	南部ポンプ場増設	雨水ポンプ3基増設	平成27～30年度
南下原排水路		整備延長1,707m	平成23～31年度
東山第1排水路		整備延長314m	平成25～29年度

## 基本施策9 総合的な消防防災体制を整える

番号	事業名	区分	29	30	31
41	火災予防啓発	継続	→	→	→
42	救急救命士養成	継続	→	→	→
43	応急手当普及啓発活動	継続	→	→	→
44	消防団活動推進	継続	→	→	→

### 41 火災予防啓発【予防課】 1,518千円

市民等の火災予防意識の高揚や火災発生時の被害軽減を図るため、住宅用火災警報器設置等の啓発活動や消防設備等の適正な維持管理に関する事業所への立入調査を行います。

### 42 救急救命士養成【消防救急課】 7,173千円

救命率向上のため、救急救命士を養成するとともに、救命効果が高い気管挿管や薬剤投与を行うことができる認定救急救命士を養成します。

### 43 応急手当普及啓発活動【消防救急課】 15,430千円

救命率向上のため、市民に適切な応急手当を啓発する救命講習会を開催するほか、必要なときにいつでもAEDを使用できるよう、高蔵寺ふれあいセンター始め11か所のAEDを屋外に設置するとともに、AEDの貸出可能な事業所を周知します。

### 44 消防団活動推進【消防総務課】 15,230千円

地域の防災力向上のため、消防団への加入促進や救急救助用器具等の充実を図ります。

## 基本施策10 交通安全を徹底する

番号	事業名	区分	29	30	31
45	交通安全運動	継続	→	→	→
46	放置自転車対策	継続	→	→	→

### 45 交通安全運動【交通対策課】 4,486千円

交通事故を防ぐため、交通安全推進協議会を中心に各種団体の協力を得て、春、夏、秋、年末に実施する交通安全運動で安全運転を促す「サボテン運転」の実践を呼びかけるなど、市民一人ひとりの交通安全意識を高める啓発活動を行います。

#### ○サボテン運転

- 「サ」 左右の安全確認（出合頭の事故を無くそう）
- 「ボ」 防衛運転の励行（事故に遭わない運転をしよう）
- 「テン」 早めのライト点灯（早めにライトを点灯しよう）

### 46 放置自転車対策【交通対策課】 24,184千円

鉄道駅周辺の歩道等の通行を確保するため、自転車等放置禁止区域（JR勝川駅周辺、JR春日井駅北口周辺、JR神領駅周辺、JR高蔵寺駅周辺）において放置自転車等の撤去等を行います。また、JR春日井駅南口周辺の自転車等放置禁止区域の指定について検討します。



交通安全教室

## 目標2 子どもが健やかに育ち、生きる喜びを感じられるまち

安心して子どもを育てられる環境が整い、子どもが家庭や学校、地域に見守られ、いきいきと成長できるまちづくりを進めます。

### 基本施策11 出産や育児の負担を軽減する

番号	事業名	区分	29	30	31
47	産後健康診査	新規	開始	→	→
48	地域子育て支援拠点施設防犯対策	新規	開始	→	→
49	妊産婦ケア	継続	→	→	→
50	乳幼児家庭訪問	継続	→	→	→
51	親子が集うひろばの提供	継続	→	→	→
52	ママインターン	継続	→	→	→
53	子育て情報発信サイト	継続	開設	→	→

#### 47 産後健康診査【子ども政策課】 15,098千円

出産後の母体の回復状況の確認や経済的負担の軽減を図るため、産後健康診査に係る費用を助成します。

#### 48 地域子育て支援拠点施設防犯対策【子ども政策課】 1,389千円

地域子育て支援拠点施設の防犯体制を強化するため、子育て子育て総合支援館、交通児童遊園、児童センター（総合福祉センター）に防犯システム（非常時通報装置）を設置します。

#### 49 妊産婦ケア【子ども政策課、医事課】 9,836千円

出産前後の心身の負担や不安の軽減を図るため、デイサービスや産後ケア入院（ショートステイ）を行います。また、市民病院では「おっぱい外来」などを通して母乳育児を支援します。

	デイサービス	産後ケア入院(ショートステイ)
対象	妊婦、1歳未満の子どもがいる母親	生後2か月までの子どもがいる母親
場所	総合保健医療センター	市民病院
時間	月～金曜日の午前10時～午後4時	1泊2日～
内容	助産師、保健師、臨床心理士、栄養士等による相談支援、母親の休息	助産師等による育児指導、母親の休息

## 50 乳幼児家庭訪問【子ども政策課】 9, 336千円

子育ての不安の軽減を図るため、子育て経験者などが乳幼児家庭を訪問し、子育てに関する相談や子育て支援の情報提供を行います。

名称	内容
新生児訪問	助産師や保健師が0～2か月児のいる家庭を訪問し、発育や健康状態等に関する相談を行います。
こんにちは赤ちゃん訪問	研修を受けた育児経験者等が1～3か月児のいる家庭を訪問し、育児に関する様々な相談や子育て支援に関する情報提供を行います。
子育て家庭訪問支援	子育て支援団体と協働により子育て家庭を訪問し、育児不安等の母の話を傾聴したり子育て支援施設への外出に付き添うなどの支援を行います。

## 51 親子が集うひろばの提供【子ども政策課、子育て子育て総合支援館、保育課】 58, 489千円

子育ての不安や孤立感を軽減するため、地域子育て支援拠点事業や保育士等が公民館等に出向く子育てサポートキャラバン隊のほか、保育園において保護者がリラックスできる空間を提供する子育て支援コミュニティカフェを開催し、親子同士が交流できる場を提供します。

## 52 ママインターン【企画政策課】 1, 700千円

出産後の就労を希望するママを支援するため、ママと市内企業等との職業訓練のマッチングを行います。

## 53 子育て情報発信サイト【企画政策課、子ども政策課】 1, 800千円

地域や行政による子育て支援情報を分かりやすく親しみやすい形で発信するため、子育て情報発信サイトを開設します。

## 基本施策12 ニーズに応じた保育サービスを充実する

番号	事業名	区分	29	30	31	
54	保育園等AED設置	新規	設置			
55	保育サービス	特別支援保育	拡充	1園増	→	→
		特定保育	継続	→	→	→
		延長保育	継続	→	→	→
		休日保育	継続	→	→	→
		病後児保育	継続	→	→	→
		一時預かり	継続	→	→	→
		児童ショートステイ	継続	→	→	→
56	私立保育園施設整備等補助	継続	→	→	→	

### 54 保育園等AED設置【保育課】 13, 550千円

児童が突然心停止となった場合に迅速な救命措置を行うため、公立保育園全29園にAEDを設置するほか、私立保育園・幼稚園等のAED設置に係る費用の一部を補助します。

### 55 保育サービス【保育課、子ども政策課】 150, 899千円

多様な保育ニーズに対応するため、次のサービスを行うとともに、保育士の確保を図ります。また、特別支援保育の実施園を1園（公立）増やします。

名称	内容
特別支援保育	特別な支援が必要な児童の保育（公立16園、私立3園）を行います。
特定保育	週2～3日程度又は午前か午後のみ等必要に応じた保育（私立1園）を行います。
延長保育	保育園開園時間を前後30分延長（午前7時～午後7時）する延長保育（公立6園、私立11園）を行います。
休日保育	日曜・祝祭日に休日保育（私立2園）を行います。
病後児保育	保育園等に通う児童が病気やけが等の回復期で集団保育が困難な場合に、医療機関（3医院）で病後児保育を行います。
一時預かり	一時的に保育が必要となった場合に、保育園等（公立2園、私立4園）や子育て子育て総合支援館、東部子育てセンターで預ります。
児童ショートステイ	保護者の病気等により宿泊を伴う保育が必要となった場合に、児童を児童養護施設等で預ります。

## 56 私立保育園施設等整備補助【保育課】

増加する保育需要に対応するため、私立保育園等の整備を支援します（平成29年度開園：認定こども園1園、小規模保育事業所6園）。

## 基本施策13 いじめや虐待から子どもを守る

番号	事業名	区分	29	30	31
57	いじめ・不登校相談	継続	→	→	→
58	児童虐待防止相談	継続	→	→	→

### 57 いじめ・不登校相談【学校教育課】 3,836千円

小中学校のいじめや不登校問題の早期解決を図るため、悩みがある小中学生や保護者、教員を対象に相談を行います。

- ・場所 教育研究所（相談日：月～金曜日）
- ・方法 電話、面接

### 58 児童虐待防止相談【子ども政策課】

児童虐待の早期対応や防止のため、24時間体制で虐待通告を受け付けるとともに、児童虐待に係る養育等の相談を行います。

- ・場所 子ども政策課（相談日：月～金曜日）  
児童虐待防止ホットライン（通告専用・24時間受付）
- ・方法 電話、面接

## 基本施策14 学校や教育に関する相談体制を充実する

番号	事業名	区分	29	30	31
59	スクール・セーフティ・サポーター	拡充	2人増員	→	→
60	保護者と学校のかげはし事業	拡充	2人増員	→	→
61	特別支援教育支援員	拡充	3人増員	→	→

### 59 スクール・セーフティ・サポーター【学校教育課】 15,415千円

小中学生の問題行動を未然に防止し、学校秩序の維持を図るため、教員の生徒指導を支援するスクール・セーフティ・サポーターを6人（現行4人）配置します。

**60 保護者と学校のかけはし事業【学校教育課】 25,138千円**

小中学生や保護者と学校の間が生じる問題の解決を支援するため、中立的な立場から指導・助言を行うスクール・ソーシャル・ワーカーを5人（現行3人）配置します。

**61 特別支援教育支援員【学校教育課】 16,416千円**

通常学級に在籍する特別に配慮が必要な小中学生に対して、効果的で適切な学習支援等を行うため、特別支援教育支援員を19人（現行16人）配置します。

## 基本施策15 良質で快適な教育環境を整える

番号	事業名	区分	29	30	31
62	小中学校環境改善	継続	→	→	→

**62 小中学校環境改善【教育総務課】 166,257千円**

快適な教育環境を確保するため、小中学校に洋式トイレの設置を進めるとともに、トイレの臭気対策に取り組みます。また、全小中学校の図書室の照明をLED照明に取り替えます。

## 基本施策16 子どもの確かな学力と豊かな心をはぐくむ

番号	事業名	区分	29	30	31
63	書道科	継続	→	→	→
64	創意と活力のある学校づくり	継続	→	→	→

**63 書道科【学校教育課】 8,530千円**

「書のまち春日井」における特色ある教育の取組みとして、書に親しみながら表現力の向上や豊かな人間性を育むため、書道科の授業を全小学校の全学年で行います。

**64 創意と活力のある学校づくり【学校教育課】 5,000千円**

特色ある学校づくりを推進するため、地域住民等と連携した体験学習や奉仕活動、学校独自の運動や学習指導方法の研究、実践等を支援します。

## 基本施策17 家庭や地域の教育力を高める

番号	事業名	区分	29	30	31
65	土曜チャレンジ・アップ教室	拡充	4校増	→	→
66	薬物乱用防止指導	継続	→	→	→
67	ふれあい教育セミナー	継続	→	→	→

### 65 土曜チャレンジ・アップ教室【学校教育課】 1,798千円

小学生が土曜日を有意義に過ごす機会を提供するため、中部大学や地域の企業等の協力により、小学校においてスポーツや理科の実験等を行う土曜チャレンジ・アップ教室を9校（現行5校）で行います。

### 66 薬物乱用防止指導【学校教育課】 600千円

小中学生の薬物乱用を防止するため、薬剤師会や警察等による薬物乱用防止教室を通じて、薬物乱用の危険性等に関する正しい知識の普及啓発を行い、薬物乱用防止教育の充実を図ります。

### 67 ふれあい教育セミナー【文化・生涯学習課】 6,500千円

子どもと保護者が家庭教育の意義と役割を学び、子どもたちの豊かな人間性を育てるため、幼稚園や認定こども園、私立保育園、小中学校の各セミナー委員会が開催するセミナーに係る費用の一部を補助します。



土曜チャレンジ・アップ教室

## 目標3 つながりと信頼を深め、みんなの力で地域社会をつくるまち

地域でのふれあいや文化活動、スポーツ活動が活発で、市民相互の信頼ときずなが深まり、地域を大切にすまちづくりを推進します。

### 基本施策18 住民互助による地域自治を進める

番号	事業名	区分	29	30	31
68	地域のやる気応援事業	新規	開始	→	→
69	多世代交流事業補助	継続	→	→	→
70	地域をささえる人づくり講座	継続	→	→	→

#### 68 地域のやる気応援事業【市民活動推進課】 460千円

地域の課題を地域で解決する取組みを支援するため、地域課題の共有と解決策を検討するワークショップを開催し、課題解決に向けた事業を実施する区・町内会・自治会に対して補助します。

#### 69 多世代交流事業補助【市民活動推進課】 250千円

地域活動の活性化と区・町内会・自治会への加入促進を図るため、他団体と連携して多世代交流に取り組む区・町内会・自治会に対して補助します。

#### 70 地域をささえる人づくり講座【市民活動推進課】 50千円

地域活動が安定的かつ継続的に行われるよう、区・町内会・自治会役員への就任予定者等を対象に、地域リーダーを育成する講座を開催します。



地域をささえる人づくり講座

## 基本施策19 地域の交流・学習活動を活発化する

番号	事業名	区分	29	30	31
71	生涯学習推進計画改定	継続	改定		
72	春日井まつり	継続	→	→	→
73	出前公民館講座	継続	→	→	→
74	講師発掘・登用	継続	→	→	→
75	図書館事業	継続	→	→	→

### 71 生涯学習推進計画改定【文化・生涯学習課】 474千円

生涯学習に関する施策を総合的に推進するため、生涯学習推進計画（計画期間：平成20～29年度）を改定します。

### 72 春日井まつり【市民活動推進課】 34,500千円

市民相互の交流やふるさと意識の醸成を図るため、多くの市民が企画・運営に携わる春日井まつりを開催します。

### 73 出前公民館講座【文化・生涯学習課】 75千円

身近な場所での学習機会の充実を図るため、地域の公民館や集会施設において、生涯学習講座を開催します。

### 74 講師発掘・登用【文化・生涯学習課】 100千円

知識や技術を持った市民が活躍できる場を提供するため、市民を生涯学習の講師として登用します。

### 75 図書館事業【図書館】 59,334千円

市民に読書を楽しむ機会を提供するため、幅広い図書の収集に努めるとともに、ブックスタートや赤ちゃんのためのおはなし会、読書手帳の配付等の読書啓発や、障がいのある人への読書サービス等を行います。また、新たに整備する旧藤山台東小学校施設の図書館の図書を充実します。

## 基本施策20 地域で子どもを育てる環境やしぐみを整える

番号	事業名	区分	29	30	31
76	放課後児童クラブ	継続	→	→	→
77	放課後なかよし教室	継続	→	→	→
78	子ども応援団「地域のおじさん・おばさん」	継続	→	→	→
79	ファミリー・サポート・センター	継続	→	→	→

### 76 放課後児童クラブ【子ども政策課】 313, 932千円

児童の健全育成を図るため、保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後に適切な遊びや生活の場を提供します。また、特に夏休み中の需要が多い地域において、夏季限定の子どもの家を実施します。

- ・実施場所 子どもの家33か所、子育て子育て総合支援館
- ・利用時間 月～金曜日の放課後～午後7時  
土曜日、長期休業の午前8時～午後7時

### 77 放課後なかよし教室【学校教育課】 80, 579千円

放課後の小学生の居場所づくりのため、小学校の余裕教室等を活用して、保護者や地域の人と協力し、子どもたちを健やかに育て放課後なかよし教室を行います。

- ・実施場所 各小学校
- ・利用時間 月～金曜日の放課後～午後4時30分

### 78 子ども応援団「地域のおじさん・おばさん」【子ども政策課】 400千円

地域で子どもを守り育てるため、子ども応援団「地域のおじさん・おばさん」による登下校の見守りや声かけ等を行います。

### 79 ファミリー・サポート・センター【子育て子育て総合支援館】 4, 012千円

地域の助け合いによる子育てを推進するため、支援を必要とする人（依頼会員）と支援したい人（援助会員）をマッチングします。

- ・依頼会員 6か月～小学6年生の子どもがいる市内在住か在勤、在学の人
- ・援助会員 市内在住の20歳以上の人

## 基本施策21 多文化共生のまちをつくる

番号	事業名	区分	29	30	31
80	わくわく！ふれあいワールド	継続	→	→	→

### 80 わくわく！ふれあいワールド【市民活動支援センター】 120千円

多文化共生を促進するため、市内に住む外国人との交流や異文化の紹介・体験を行うわくわく！ふれあいワールドを国際交流ルーム（市民活動支援センター）で開催します。

## 基本施策22 市民の主体的・自発的な活動を支援する

番号	事業名	区分	29	30	31
81	市民活動支援センター事業	継続	→	→	→

### 81 市民活動支援センター事業【市民活動支援センター】 3,469千円

市民との協働によるまちづくりを推進するため、ボランティアグループやNPO等、市民が自主的・自発的に行っている公益的な活動を支援するとともに、市民活動に関する相談、情報の発信等を行います。

## 基本施策23 男女が互いに尊重し、協力しあう社会を実現する

番号	事業名	区分	29	30	31
82	男女共同参画プラン改定	継続	改定		
83	ワーク・ライフ・バランス啓発	継続	→	→	→
84	DV被害者支援者養成講座	継続	→	→	→

### 82 男女共同参画プラン改定【男女共同参画課】 815千円

男女共同参画に関する施策を総合的に推進するため、新かすがい男女共同参画プラン（計画期間：平成24～33年度）を中間改定します。

### 83 ワーク・ライフ・バランス啓発【男女共同参画課】 206千円

仕事と生活の調和を図るワーク・ライフ・バランスを推進するため、男女共同参画市民フォーラムの開催や情報紙「はるか」による啓発のほか、事業者等に対する出張講座を行います。

#### 84 DV被害者支援者養成講座【男女共同参画課】 200千円

DV被害者が自立して生活できるよう、DVを理解するとともに、正しい知識を持ち被害者に寄り添った支援ができる人材を養成する講座を開催します。

### 基本施策24 地域の文化や伝統を大切にする

番号	事業名	区分	29	30	31
85	かすがい市民文化振興プラン改定	継続	改定		
86	書のまち振興	継続	→	→	→
87	市民美術展覧会	継続	→	→	→

#### 85 かすがい市民文化振興プラン改定【文化・生涯学習課】 474千円

文化の振興に関する施策を総合的に推進するため、文化振興プラン（計画期間：平成20～29年度）を改定します。

#### 86 書のまち振興【文化・生涯学習課】 3,670千円

書道文化の振興を図るため、書の全国公募展である道風展などの書に関する展覧会を開催します。

#### 87 市民美術展覧会【文化・生涯学習課】 4,700千円

市民の作品発表と鑑賞の機会を提供するため、日本画、洋画・版画、書、彫塑工芸、写真の部門での公募展を開催します。



道風展

## 基本施策25 スポーツを楽しむ環境を整える

番号	事業名	区分	29	30	31
88	温水プール施設整備	拡充	整備		
89	レクリエーションスポーツ祭	継続	→	→	→
90	多目的総合運動広場整備	継続	基本計画	基本設計 実施設計	整備

### 88 温水プール施設整備【スポーツ課】 21,500千円

競技力向上と新たな大会の誘致等を図るため、スターティングブロックを整備します。

### 89 レクリエーションスポーツ祭【スポーツ課】 1,000千円

生涯スポーツの普及・振興やスポーツを通じた地域での交流を図るため、各種のレクリエーションスポーツを体験できるレクリエーションスポーツ祭を開催します。

### 90 多目的総合運動広場整備【企画政策課、スポーツ課】 40,000千円

スポーツ環境の充実や健康の保持増進を図るため、県営朝宮公園を市に移管し、再整備を行います。

## 基本施策26 国内外の都市間交流を活発化する

番号	事業名	区分	29	30	31
91	海外都市交流	継続	→	→	→

### 91 海外都市交流【市民活動支援センター】 1,538千円

国際交流の機会を市民に提供するため、姉妹都市ケローナ市（カナダ）への訪問団の派遣等の交流を行います。

## 目標4 にぎわいと活力に満ち、未来に輝くまち

地域の特性を活かした交流拠点の形成や都市再生の取組み、活発な経済活動による雇用の拡大と新たな地域資源の活用等により、活力に満ちたまちづくりを推進します。

### 基本施策27 駅周辺の拠点性を高める

番号	事業名	区分	29	30	31
92	JR春日井駅 周辺整備	駅自由通路等整備	継続	整備 (完了)	
		駅前広場等整備	継続	整備 (完了)	
		駅周辺にぎわい創出	継続	→	→
93	名鉄味美駅周辺整備	継続	関係機関協議		

#### 92 JR春日井駅周辺整備【都市政策課、都市整備課】 827,628千円

駅周辺のにぎわいを創出するため、平成28年10月に供用開始した駅舎や自由通路の整備に続き、南北駅前広場の整備や民間活力による市街地再開発事業等の誘導を図ります。

#### 93 名鉄味美駅周辺整備【都市政策課】 41千円

駅周辺の安全性と利便性の向上を図るため、駅北側踏切の歩道の拡幅のほか、駅東側からホームへのアクセス確保や駅舎のバリアフリー化等について関係機関と協議を行います。



JR 春日井駅北口

## 基本施策28 交通の利便性を高める

番号	事業名	区分	29	30	31
94	高座線整備	継続	整備	整備	整備 (完了)
95	橋りょうの耐震補強・長寿命化修繕	継続	整備	整備	整備
96	かすがいシティバス	継続	→	→	→
97	県営名古屋空港利活用促進	継続	→	→	→

### 94 高座線整備【道路課】 161,500千円

玉野踏切や鹿乗橋付近の交通渋滞の解消や歩行者の安全確保のため、東部地区の幹線道路として仮開通している都市計画道路高座線の早期完了に向けた整備を行います。

### 95 橋りょうの耐震補強・長寿命化修繕【道路課】 772,200千円

地震災害発生時の緊急輸送路や避難路を確保するため、橋りょうの耐震補強を行います。また、橋りょうの将来的な修繕や架替えに係るコスト削減等を図るため、予防保全的な修繕を行います（平成29年度：寺前橋、西行橋、阿原跨線橋）。

### 96 かすがいシティバス【交通対策課】 137,789千円

昼間帯における市民の交通手段を確保するため、公共交通空白地域を中心にバスを運行します。

### 97 県営名古屋空港利活用促進【企画政策課】 1,845千円

通勤機を始めとする小型機の拠点空港である県営名古屋空港の一層の発展と地域の振興を図るため、周辺市町（小牧市、豊山町）や県等と連携し、利用促進に取り組めます。

## 基本施策29 住み続けたい高蔵寺ニュータウンにする

番号	事業名	区分	29	30	31	
98	高蔵寺ニュータウンまちづくり推進	自動走行実現化研究	新規	実施		
		JR高蔵寺駅周辺再整備	継続	関係機関協議	基本設計	実施設計
		東部市民センター施設活用	継続	実施設計	整備(完了)	供用開始
		旧小学校施設活用	継続	旧藤山台東小学校	整備(完了)	供用開始
旧西藤山台小学校	検討・暫定活用					
99	東部ほっとステーション	継続	→	→	→	

### 98 高蔵寺ニュータウンまちづくり推進 【ニュータウン創生課、東部市民センター】 706,306千円

高蔵寺リ・ニュータウン計画（計画期間：平成28～37年度）に基づき、公民連携で設立するまちづくり会社や地域住民、市民団体、国、愛知県、UR都市機構等の関係団体と連携し、新たな魅力を創出するまちづくりを推進します。

#### ○自動走行実現化研究

愛知県や大学、企業等と連携して無人タクシーの社会実験を推進するため、自動走行用インフラの整備として、高蔵寺ニュータウンの3Dマップを作成します。

#### ○JR高蔵寺駅周辺再整備

高蔵寺ニュータウン等の玄関としてJR高蔵寺駅周辺の魅力とにぎわいの創出を図るため、交通機能の改善や商業サービスの充実に向けて、関係機関との協議を進めます。

#### ○東部市民センター施設活用

東部市民センター図書室の移転後の活用について、文化やスポーツによる地域のきずなを醸成するため、音楽や軽運動ができる目的別のスペースを確保し、多様な機能を有する地域の拠点施設として整備します。

#### ○旧小学校施設活用

旧藤山台東小学校施設を図書館や児童館、地域包括支援センター、コミュニティカフェ等の機能を有する地域の拠点施設として整備します。また、旧西藤山台小学校施設について、民間活力の導入も含めて活用方法を地域住民とともに検討します。

### 99 東部ほっとステーション 【ニュータウン創生課】 2,136千円

住民共助のまちづくり活動を促進するため、高齢者福祉や障がい者福祉、子育て支援等の活動を行う市民団体に活動拠点を提供します。

## 基本施策30 産業を育成する

番号	事業名	区分	29	30	31
100	産業振興アクションプラン改定	継続	意見聴取	改定	
101	設備投資助成	継続	→	→	→
102	かすがいビジネスフォーラム	継続	→	→	→
103	創業支援	継続	→	→	→
104	かすがい農業塾	継続	→	→	→
105	大泉寺地区企業用地整備	継続	整備	整備	企業立地
106	工場・物流施設新增設助成	継続	→	→	→
107	農業振興地域整備計画改定	継続	検討		
108	新型市民農園整備	継続	基本設計 実施設計	整備	整備 (完了)

### 100 産業振興アクションプラン改定【経済振興課、企業活動支援課】 2,300千円

産業の振興に関する施策を総合的に推進するため、産業振興アクションプラン（計画期間：平成26～30年度）を改定します。

### 101 設備投資助成【企業活動支援課】 175,000千円

企業の事業の高度化や効率化を促進するため、設備投資に係る費用の一部を助成します。

### 102 かすがいビジネスフォーラム【企業活動支援課】 3,500千円

市内企業等の販路開拓や新事業の創出等を図るため、市内企業等が一堂に参加する企業展示や金融機関と連携したビジネスマッチング（商談会）を支援します。

### 103 創業支援【経済振興課】 10,885千円

市内における創業を支援するため、企業が創業する際に受けた融資の利子に係る費用の一部助成や商工会議所等が行う創業等に関するセミナー開催支援を行います。また、商工会議所や金融機関等と連携し、創業支援事業計画に基づく支援を行います。

### 104 かすがい農業塾【農政課】 1,789千円

新たな農業の担い手を育成するため、野菜づくりに関する知識や技術の習得を図る農業塾を開講します。

**105 大泉寺地区企業用地整備【企業活動支援課】 1,975,064千円**

産業誘導ゾーン（大泉寺地区）における企業誘致を推進するため、企業用地を整備します。

**106 工場・物流施設新增設助成【企業活動支援課】 108,958千円**

市内の企業立地を促進するため、工場や研究所、物流施設の新増設に係る費用の一部を助成します。

**107 農業振興地域整備計画改定【農政課】**

優良農地の保全と今後の農業振興の方針を定めるため、農業振興地域整備計画（計画期間：平成23年度～）の改定に向けて検討します。

**108 新型市民農園整備【農政課】 100,089千円**

子どもから高齢者まで幅広い世代に野菜の栽培等を通じた交流や生きがいづくり等を提供するため、新型市民農園基本計画（計画期間：平成28年～）に基づき、栽培・収穫が体験できる施設等を備えた新たな市民農園を西尾町に整備します。

**基本施策31 働きやすいまちにする**

番号	事業名	区分	29	30	31
109	雇用支援	継続	→	→	→
110	就労・生活支援	継続	→	→	→

**109 雇用支援【経済振興課、企業活動支援課】 2,218千円**

市内企業の雇用を支援するため、商工会議所が開催する合同就職説明会を支援するほか、民間企業等が開催する就職フェアへの参加に係る費用の一部を助成します。また、製造業で働く若い世代を「ゲンバ男子」として広報やホームページ等で紹介し、製造業の魅力を発信します。

**110 就労・生活支援【生活支援課、子ども政策課】 8千円**

生活保護受給者・生活困窮者・ひとり親家庭の就労を支援するため、生活相談とハローワークによる職業相談・紹介を行います。

## 基本施策32 元気な商店街をつくる

番号	事業名	区分	29	30	31
111	まちの担い手養成塾	継続	→	→	→
112	商店街空き店舗活用助成	継続	→	→	→

### 111 まちの担い手養成塾【経済振興課】 1,000千円

商店街の課題を解決し、商店街を含む地域全体の活性化を図るため、若手後継者等の人材の育成を支援します。

### 112 商店街空き店舗活用助成【経済振興課】 4,439千円

空き店舗の活用による商店街のにぎわい創出や不足業種の入店を促進するため、空き店舗に入店する者に対して店舗の賃借料や改修費の一部を助成するほか、住居と店舗の分離に係る改修費の一部を助成します。

## 基本施策33 春日井らしい観光を創出する

番号	事業名	区分	29	30	31
113	広域イベント開催・誘致推進	新規	開始	→	→
114	観光情報発信	継続	→	→	→

### 113 広域イベント開催・誘致推進【経済振興課】 900千円

地域経済の活性化や交流人口の拡大を図るため、観光コンベンション協会が企画や誘致を行う地域間の交流会議や広域的なスポーツ大会等の開催に係る費用の一部を助成します。

### 114 観光情報発信【経済振興課】 8,000千円

市内の観光振興を図るため、観光やイベント、書、サボテン、剣道等の地域ブランド等の情報を発信するほか、観光コンベンション協会が運営する春日井情報発信センター「Lirick」における情報発信を支援します。

## 目標5 快適で美しく、いつまでも住み続けたい循環型のまち

良質な都市環境の整備とともに緑豊かな自然環境の保全や創出に配慮し、便利さとゆとりとうるおいが調和したまちづくりを進めます。

### 基本施策34 地球環境を保全する

番号	事業名	区分	29	30	31
115	地球温暖化対策	拡充	拡充	→	→
116	環境まちづくり推進	継続	→	→	→
117	市民環境アカデミー	継続	→	→	→

#### 115 地球温暖化対策【環境政策課】 34,493千円

家庭や事業所でできる地球温暖化対策に対する意識を高めるため、エコライフセミナーやエコツアー等を行うほか、家庭用太陽光発電システム等の設置に係る費用の一部を補助します。また、新たに地球温暖化対策に有効な製品やサービス、行動等を「賢く選択」する国民運動「<sup>ク</sup>ール<sup>チ</sup>ョイス」の普及啓発を行います。

#### 116 環境まちづくり推進【環境政策課】 3,715千円

環境保全意識の高揚を図るため、市民、事業者、市の三者協働の環境まちづくりパートナーシップ会議による環境保全活動や環境啓発等の取組みを行うとともに、市民環境フォーラム、エコワールド等を行います。

#### 117 市民環境アカデミー【環境政策課】 395千円

環境活動の中心的な役割を担う人材を育成するため、地球温暖化対策や自然環境の保全、環境活動の実践等、幅広く環境について学ぶ講座を開催します。

## 基本施策35 公害をなくす

番号	事業名	区分	29	30	31
118	合併処理浄化槽設置費補助	継続	→	→	→

### 118 合併処理浄化槽設置費補助【環境保全課】 93,742千円

生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽の設置に係る費用の一部を補助し、単独処理浄化槽（くみ取り便槽）から合併処理浄化槽への転換を促進します。

## 基本施策36 ごみを減らし資源を有効に活用する

番号	事業名	区分	29	30	31
119	家庭ごみの減量と適正排出の推進	拡充	拡充	→	→
120	資源分別収集	継続	→	→	→

### 119 家庭ごみの減量と適正排出の推進【ごみ減量推進課、清掃事業所】 12,586千円

家庭ごみの減量と適正排出を推進するため、生ごみ減量講座等の開催や、適正なごみの分別とごみ出しマナーの周知啓発、区・町内会・自治会等との連携による排出指導を行います。また、燃やせるごみに紛れる雑がみの回収を促進するため、新たに雑がみ回収袋を全戸配付します。

### 120 資源分別収集【ごみ減量推進課】 485,247千円

ごみの減量、処理施設の経費削減・延命、市民の環境意識向上のため、プラスチック製容器包装、金属類（小型家電を含む）等の資源の分別収集を行います。



ごみの分別収集

## 基本施策37 自然を守り自然に親しむ

番号	事業名	区分	29	30	31
121	希少野生動植物種保護	継続	→	→	→
122	自然環境啓発	継続	→	→	→

### 121 希少野生動植物種保護【環境保全課】 873千円

市内の希少野生動植物種（8種類）やその他の希少な野生動植物を保護するため、自然環境保全活動推進員による巡回や市民との協働による保護活動を行います。

### 122 自然環境啓発【環境保全課】 287千円

自然環境に対する意識を高めるため、市内の希少な動植物の保全をホームページやパンフレットで啓発するとともに、自然とのふれあい体験を盛り込んだ自然学習会等を開催します。

## 基本施策38 緑豊かな都市環境をつくる

番号	事業名	区分	29	30	31
123	緑化推進事業助成	新規	開始	→	→
124	都市緑化植物園遊具整備	新規	整備		

### 123 緑化推進事業助成【公園緑地課】 300千円

緑豊かで良好な都市環境の形成を図るため、地域や市民団体が緑化ボランティア活動として行う樹木や花の植栽に係る費用の一部を助成します。

### 124 都市緑化植物園遊具整備【野外教育センター】 41,766千円

芝生広場を安全かつ楽しく利用してもらうよう、アスレチック遊具の更新を行います。

## 基本施策39 計画的にまちづくりを進める

番号	事業名	区分	29	30	31	
125	立地適正化計画策定	継続	居住誘導 区域の検討			
126	街づくり支援制度	継続	→	→	→	
127	松河戸土地区画整理事業（市施行）	継続	清算 （完了）			
128	土地区画整理事業 （組合施行）指導	熊野桜佐土地 区画整理	継続	道路築造	道路築造	道路築造
		庄名土地区画 整理	継続	清算 （完了）		
		西部第一土地 区画整理	継続	換地設計 仮換地指定	道路築造	道路築造
		西部第二土地 区画整理	継続	仮換地指定	道路築造	道路築造

### 125 立地適正化計画策定【都市政策課】 4,500千円

都市計画マスタープラン（計画期間：平成22～31年度）に基づき、都市の機能が集約し、将来の人口動向等を踏まえたまちづくりを推進するため、平成28年度に設定した都市機能誘導区域・誘導施設に続き、居住誘導区域の設定について検討します。

### 126 街づくり支援制度【都市政策課、道路課、河川排水課】 26,434千円

地域住民等による地域の特性を活かした街づくりを支援し、生活道路や排水路等の身近な生活環境の改善を図るため、道路拡幅に伴う用地取得費や支障物件補償費の助成等を行います。

### 127 松河戸土地区画整理事業（市施行）【都市整備課】 262,134千円

事業完了に向けて、清算等を行います。

### 128 土地区画整理事業（組合施行）指導【都市整備課】 934,178千円

地域にふさわしい質の高い都市基盤整備を行い、安全で安心できる良好な宅地整備を一体的に進めるため、組合施行による土地区画整理の健全な事業運営を指導します。

事業名	都市計画決定	組合設立認可	施行面積
熊野桜佐土地区画整理	H19.9.4	H22.7.9	92.69ha
庄名土地区画整理	—	H22.8.4	11.29ha
西部第一土地区画整理	H11.4.13	H27.8.11	36.70ha
西部第二土地区画整理	H9.10.24	H26.5.29	49.50ha

## 基本施策40 魅力ある住環境をつくる

番号	事業名	区分	29	30	31
129	空き家対策	拡充	拡充	→	→

### 129 空き家対策【環境保全課】 4, 122千円

管理が不十分な放置空き家の発生抑制と適正管理を推進するため、市民からの相談対応や空き家解体ローン利子補給、空き家見回り業務の利用助成等を行うほか、新たに空き家の解体に係る費用の一部を補助します。

## 基本施策41 身近な生活道路を整える

番号	事業名	区分	29	30	31
130	JR春日井駅周辺あんしん歩行エリア整備	継続	整備(完了)		

### 130 JR春日井駅周辺あんしん歩行エリア整備【道路課】 5, 000千円

歩行者等の安全な通行を確保するため、JR春日井駅周辺の歩道の段差を解消するとともに、視覚障がい者誘導ブロックを整備します。

## 基本施策42 安定した給水と適正な下水処理を進める

番号	事業名	区分	29	30	31	
131	水道事業経営戦略策定	継続	策定			
132	公共下水道施設整備	出川地区面整備	継続	整備(完了)		
		上条地区面整備	継続	整備	整備	整備
		高蔵寺浄化センター整備	継続	整備	整備	整備
		勝西浄化センター整備	継続	整備	整備	整備
		南部浄化センター整備	継続	実施設計	整備	整備

### 131 水道事業経営戦略策定【上下水道経営課】 123千円

水道事業が将来にわたって安定的に事業を継続するため、中長期的な基本計画として地域水道ビジョン（計画期間：平成20～29年度）に代わる水道事業経営戦略を策定します。

### 132 公共下水道施設整備【下水建設課】 800,192千円

公衆衛生の確保や生活環境の向上、公共用水域の水質保全を図るため、効率的な面整備を行うとともに、各浄化センターを始め公共下水道施設の老朽化に対応するための計画的な設備の改築更新を行います。

#### ○面整備

地区	整備面積	整備年度
出川地区	96ha	平成24～29年度
上条地区	106ha	平成26～34年度

#### ○浄化センター整備

施設	内容
高蔵寺浄化センター	機械、電気、自家発電設備工事
勝西浄化センター	機械、電気設備工事
南部浄化センター	機械、電気設備工事

## 基本施策43 きれいな環境を守る

番号	事業名	区分	29	30	31
133	環境美化啓発	継続	→	→	→
134	衛生プラント整備	継続	整備	整備 (完了)	
135	不法投棄防止	継続	→	→	→

### 133 環境美化啓発【ごみ減量推進課】 9,208千円

都市環境の美化を図り、市民の快適な生活を確保するため、春・秋のかすがいクリーン大作戦や、環境美化指導員によるポイ捨て・ふん害防止の巡視啓発・清掃活動を行います。

### 134 衛生プラント整備【ごみ減量推進課】 521,802千円

施設の老朽化や増加する浄化槽汚泥に対応するため、処理能力を向上させる設備改良を行い、し尿と浄化槽汚泥を適正に処理し、河川の汚濁防止や水質保全を図ります。

### 135 不法投棄防止【清掃事業所】 9,369千円

ごみの散乱や不法投棄を防止するため、監視カメラによる監視や町内会等と連携した不法投棄監視パトロールを行います。

## 目標6 効果的で効率的な自立した都市経営

効果的かつ効率的な行政運営と市民との協働を推進し、市民の満足度を高め、健全で持続可能な財政運営に努めます。

### 基本施策44 市民と行政が協働してまちづくりを進める

番号	事業名	区分	29	30	31
136	市制75周年記念事業	新規	準備	実施	
137	大学連携推進	継続	→	→	→

#### 136 市制75周年記念事業【企画政策課】 1,951千円

市民協働によるまちづくりを推進するため、平成30年度に市制75周年を記念した事業を実施します。

#### 137 大学連携推進【企画政策課】

地域の行政課題に対して大学が持つ知識と研究機能の活用を図るため、中部大学や名城大学との連携を図ります。

##### ○主な取組み

- ・市審議会委員への活用（中部大学）
- ・大学生の実習受入（中部大学）
- ・災害発生時におけるGISの活用に係る研究（中部大学）
- ・地（知）の拠点整備事業に対する支援（中部大学）
- ・農業に係る専門性の高い講座の実施（名城大学）

### 基本施策45 多様な媒体を活用して情報を提供する

番号	事業名	区分	29	30	31
138	市政情報サービス	拡充	拡充	→	→
139	図柄入り春日井ナンバー	継続	→		
140	春日井広報大使	継続	→	→	→
141	移住定住促進プロモーション	継続	→		

#### 138 市政情報サービス【広報広聴課】 28,143千円

市政情報や本市の魅力、地域情報を提供するため、広報春日井やホームページ、ライン、フェイスブック等による情報発信を行うほか、新たにJR春日井駅自由通路の大型モニターを活用したムービーコンテストを実施し、市民参加による魅力発信を行います。

### 139 図柄入り春日井ナンバー【企画政策課】 195千円

郷土愛の醸成や本市の知名度の向上を図るため、国において新たに導入される自動車の「図柄入り春日井ナンバー」の実現に向けた取組みを進めます。

### 140 春日井広報大使【広報広聴課】 1,936千円

芸能、文化、スポーツ等の分野で活躍する春日井広報大使の特性を活かしたPRを行い、本市の魅力を市内外に発信します。

### 141 移住定住促進プロモーション【企画政策課】 1,000千円

子育て世代の移住定住を促進するため、観光コンベンション協会によるプロモーション活動を支援します。

## 基本施策46 市民の目線でサービスを行う

番号	事業名	区分	29	30	31
142	公共施設トイレ洋式化	新規	整備		
143	市民相談	継続	→	→	→

### 142 公共施設トイレ洋式化【総務課等】 197,710千円

公共施設の利用者がトイレを安心して快適に利用できるよう、市役所始め46施設のトイレの洋式化や洗浄便座の設置を行います。

### 143 市民相談【広報広聴課】 4,936千円

市民が抱える問題の解決を支援するため、市役所の市民相談コーナー等において各種相談を行います。

- ・一般相談 市民の困りごとや悩みごとの相談に応じます。
- ・専門相談 専門知識を有する相談員により法律、多重債務等の相談に応じます。
- ・特別相談 行政相談週間、人権週間等、各週間やイベント等にあわせて相談窓口を設けます。

## 基本施策47 個人情報尊重し、市民の利益を守る

番号	事業名	区分	29	30	31
144	情報セキュリティ対策推進	継続	→	→	→

### 144 情報セキュリティ対策推進【情報システム課】 27,387千円

個人情報や行政情報の保護を徹底するため、職員一人ひとりの情報セキュリティに対する意識を醸成する研修や適切な監査を行うとともに、ネットワーク等の情報漏えい対策を強化します。

## 基本施策48 効果的で効率的な行財政運営を行う

番号	事業名	区分	29	30	31
145	次期総合計画策定	継続	策定		
146	行政改革	継続	→		
147	市民対話	継続	→	→	→
148	中期財政計画改定	継続	改定		
149	ふるさと納税活用	継続	→	→	→

### 145 次期総合計画策定【企画政策課】 7,960千円

市の最上位計画としてまちづくりの基本的な方向性を明らかにするため、新たな総合計画を策定します。

### 146 行政改革【総務課】 35千円

行政サービスに対する市民の満足度を高めるため、第5次行政改革大綱（推進期間：平成27～29年度）をもとに、限られた財源と人材を有効活用するための選択と集中を行い、各種の行政課題に迅速かつ的確に対応します。

### 147 市民対話【広報広聴課】 155千円

広く市民の提案や意見を聴取し、市政に反映させるとともに、市政に対する理解と信頼を深めるため、市政座談会、市長とふれあいタウントーク等の市民対話事業を行います。

### 148 中期財政計画改定【財政課】

経常的な財政需要を予測し、将来にわたり安定的に財政運営を行うため、第2次中期財政計画（計画期間：平成25～29年度）を改定します。

### 149 ふるさと納税活用【管財契約課】 573,572千円

市に愛着をもち、市勢の発展に寄与したいと思う篤志による寄附を促進するため、ふるさと納税制度を利用し、市内外の個人、法人から寄附を受け付けます。また、「春日井市まちづくり寄附基金」を活用し、寄せられた寄附を寄附者の意向に沿った用途に有効活用します。



## 第46次実施計画 平成29～31年度

---

発行年月 平成29年（2017年）2月

発行 春日井市

編集 企画政策部企画政策課

〒486-8686

愛知県春日井市烏居松町5丁目44番地

電話（0568）81-5111（代表）

<http://www.city.kasugai.lg.jp/>

---